## 平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学校名	池田町立池田小学校
実 施 期 間	平成26年11月10日(月)~平成26年11月13日(木)
実施概要	①11/10~11/13午前 自由参観 ②11/13午後 家族参観・学級学年懇談会
実施内容	学習・取組の分野 
	公開の方法 ☑授業公開 □成果発表 <b>☑</b> 交流活動 <b>☑</b> 講演会等
	□地域行事等参加 □その他
来校者数	保護者 200 人   地域関係者 20 人
実施 状 況	4日間を「池田小学校教育週間」と位置付け、地域の方や保護者に自由に参観をしていただいた。4日目の午後を家族参観とし、保護者や祖父母に参加していただく活動や地域の方から話を聞く授業を位置付けた。 特支:生活単元「忍者ごっこ」(参加) 1年:生活「むかしのあそびをたのしもう」(参加) 2年:生活「カルタとり大会」(参加) 3年:総合「学ぼうふるさとの人たち」(講話) 4年:総合「生きがいについて学ぼう」(講話) 5年:社会「わたしたちの生活と食料(工業)生産」(参加) 6年:学活「情報モラル」(講話) 特支学級・1年生・2年生は、保護者や祖父母と一緒に楽しむことを中心に活動を仕組んだ。3年生・4年生は、地域の方々から、行事や文化財などの話を聞いたり、地域で活躍されている人から生きがいについて話を聞いたりした。5年生は、保護者の方にインタビューをして、仕事に従事することの良さや苦労、すばらしさについて学んだ。6年生は、専門家を招き、携帯電話・スマートフォン・オンラインゲームなどによるトラブル事例を元にした情報モラルについての講話を親子で聞いた。
成果及び課題	保護者や地域の方の反応は次のようなものであった。 低学年は、けん玉・ビー玉・はねつき・こまなど、普段することの あまりない昔の遊びやカルタ取りを自分の子だけでなく、他の子を交 えて楽しく行うことができた。 中学年は、地域行事や文化財について、子どもだけでなく保護者の 知らないことが多く、親子で学ぶことができた。 5年生は、子どもたちが参観にみえた多くの保護者の方に、職業に 関するインタビューを積極的に行い、普段できない学習ができた。 また6年生は、親子で情報モラルについての話を聞き、今後の家族 のルール作りに役立てるよい機会となった。 子どもたちの姿を地域の方に見ていただく機会はあまり多くはない ので、今後も継続して実施していきたい。来年は、地域の参観者がよ り多くなるように有線放送を活用していく予定である。